

第1号様式

特殊車両通行認定申請書 ( 新規・更新・変更 指令第 年 月 日 号 )

年 月 日

道路管理者  
横浜市 長

申請者 住所  
氏名  
電話  
担当者

車種			番号標に表示 されている番号					
車両の諸元	幅	cm	高さ	cm	長さ	cm	総重量	kg
積載貨物	品名			容積				
通行期間	年 月 日から		年 月 日まで					
通行時間	時から		時までと		時から		時まで	
通行経路	出発地		経由地		目的地			
認定申請箇所	区		から		まで			
通行目的								

特殊車両通行認定書

横浜市 土指令第 年 月 日 号

道路管理者  
横浜市 長 印

車両制限令第12条の規定に基づき、申請のとおり認定します。ただし、当該認定箇所の通行に際しては裏面の条件・注意事項を守ってください。

## 条件・注意事項

1. 歩行者に十分留意し、徐行で通行してください。
2. 交通混雑が予想される場合は、当該箇所の交通混雑時を避けて通行するとともに、必要に応じ他の交通の安全を確保するための誘導措置をとってください。
3. 道路法及び道路交通法に基づく現地の交通規制を必ず守ってください。
4. 認定書及び附属図書は必ず携帯するとともに、通行認定票(ワッペン)を車両の前面の見やすい場所に貼付してください。
5. 道路その他に損傷を与えた場合には、申請者はただちに道路管理者又は当該損傷箇所に係る道路占用者に連絡するとともに、その者の指示に従って応急措置を講じ、しかるのちに原形に復旧してください。なお、これに要する費用はすべて申請者が負担することになります。
6. その他

## 通行経路図

## 特殊車両通行認定併合申請車両内訳書

	車種	登録番号	(cm) 幅	(cm) 高さ	(cm) 長さ	(kg) 総重量
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						

※ 正・副 2部添付のこと

## 記載上の注意

1. 車種、通行期間、通行時間、認定申請箇所等が同一である複数の車両については、一つの申請書で申請することができます。
2. 「新規・更新・変更」については、該当するものを○で囲み、更新又は変更の場合にあっては、前回の認定の番号及び年月日を記載してください。
3. 申請者が法人である場合には、「氏名」は、法人の名称及び代表者の氏名を記載するとともに、担当者の所属・氏名を記載してください。
4. 「車種」の欄には「バス」「トラック」「乗用車」等を記載してください。
5. 「番号簿」に表示されている番号の欄には、道路運送車両法により当該車両に取り付けられた自動車登録番号標(ナンバープレート)の番号を記載してください。なお、複数車両について申請する場合は1台のみを記載し、「外○台」と記載してください。
6. 「車両の諸元」の欄には、自動車検査証に記載された諸元の値を記載してください。
7. 「通行期間」の欄には、反覆して同一の道路を通行する車両にあってはその期間を記載してください。ただし、最長1年です。
8. 「通行経路」の欄の「目的地」には、その地番まで記載してください。
9. 「認定申請箇所」の欄には、申請車両の通行経路中、幅の通行規制がされている区間を地番まで記載してください。
10. 「通行目的」の欄には、「配達」、「引越」等認定申請箇所の具体的通行目的を明記してください。
11. 通行経路図は、認定申請箇所を当該箇所の前後も含め具体的にわかりやすく記載してください。なお、認定申請箇所は赤線にて表示してください。
12. 申請書には、次の書類を添付してください。

(1) 道路運送車両法による自動車検査証の写し	1部
(2) 併合申請車両内訳書(複数車両について申請する場合)	2部
(3) その他市長が必要と認めて指示した書類。	